



子どもたちからの粹な贈り物

2年生・3年生が県教委主催「わくわくチャレンジ」で長縄跳びに挑戦し、その記録に対して賞状と屋内用バレーボールをいただいたのですが、そのボールを「学校のみんで使ってください」と寄付してくれました。そこで、10月30日(月)の児童朝会で2・3年生の頑張りを称え、子どもたちの温かく優しい気持ちを紹介しました。

このボールは全校児童で大切に扱い、みんなで楽しい時間を過ごすために使います。自分の学年だけでなく、学校全体のことを考えた子どもたちの粹な計らいに感動しました。2年生・3年生のみなさん、本当にありがとう!



【5年生 食を考える】10月25日(水)2校時

給食センターの近藤様を講師に、食品ロスや私たちにできる削減方法などについて学びました。日本で捨てられている食べ物の量が、1日に約540万トン(藍焔小学校のプール1万杯分)という数字に驚き、残食の量を減らし、食べ物を無駄にしないために気をつけるべきことを考えました。

数値による説明は説得力があり、話の内容理解を促進します。フードドライブ活動への意欲が一段と高まりました。

【2年生・6年生 歯科保健指導】10月25日(水)

学校歯科医の脇川先生・歯科衛生士の小林様に、正しい歯の磨き方を指導していただきました。2年生は2校時目、6年生は3校時に実施しましたが、赤く染まった自分の歯を見て、磨き残しの多さに驚いていました。

感想文には、「きちんと磨いているつもりだったけれど、もっと丁寧に磨きたい」「歯や歯茎を大切にしたい」「お母さんに仕上げ磨きをお願いして、虫歯にならないようにする」といった決意が見られました。



【4年生 わくわく理科実験教室】10月26日(木)5校時

徳島県理科専門員の系田川様を講師に、「人の体のつくりと運動」について学習しました。

段ボールを腕や脚に巻いて固定されると動きにくいということを体験したり、腕の動きの仕組みが分かる簡単な教材を作成し、筋肉の伸び縮みを目で見て理解したりと、骨や関節、筋肉の働きなど、体がどうして動くのかを楽しく学びました。



【藍焔地区ふれあい大会】10月29日(日)

好天の下、藍焔地区ふれあい大会が、4年ぶりにたくさん子どもたちが参加して開催されました。石井町キャラクターのふじっこちゃんも登場し、大会を盛り上げてくれました。

吉野川河川敷までのウォーキング・清掃活動、防災のお話とカルタ、藍焔〇×クイズ、カレーライスの炊き出し試食・餅つき体験、バザーと盛りだくさんで、参加者には花苗・お菓子・つきたての餅等の参加賞がありました。藍焔〇×クイズでは、本校の児童が大活躍!初代「藍焔クイズ王」は6年生の坪倉蓮さんで、豪華景品をゲットしました。

主催者の藍焔地区コミュニティ推進協議会の方も本当に嬉しそうで、地域全体で子どもたちを見守り、育む地域行事のありがたさを改めて実感しました。



開会式



河川清掃



集合写真



防災カルタ



餅つき体験



藍焔クイズ王

藍焔小教育

- 学校教育目標
『心豊かで、たくましい子どもの育成』-自ら気づき、考え、実行できる子どもの育成-
- めざす児童像
「あ」 あいさつをする子
「は」 はげましあって がんばる子
「い」 いじめをしない やさしい子
「た」 たくましい子